

TOYAKO

洞爺湖町の概要



2020

／ようこそ／

洞 爺



洞爺湖町長

真屋 敏 春

洞爺湖町は北海道中央南西部に位置し、海（内浦湾）山（有珠山）湖（洞爺湖）の豊かな自然に囲まれており、北海道でも温暖な気候と雄大な自然、そして自然景観に恵まれていることから、1949年「支笏・洞爺国立公園」として指定され、さらには、火山活動で形成された雄大で美しい自然や貴重な地質から2009年「洞爺湖有珠山ジオパーク」としてユネスコ世界ジオパークに認定されています。

洞爺湖温泉では、4月28日から10月末日までのロングラン花火大会をはじめ、洞爺湖マラソン、北海道ツーデーマーチ、北海道トライアスロン大会、TOYAKOマンガ・アニメフェスタなど1年を通じて地域とともに様々なイベントを開催しています。月浦運動公園ポロモイスタジアムでは、毎年数多くの方々にご利用いただき、スポーツ観光の推進が図られるなど、特色を生かした地域のにぎわい創出を進めております。こうした取り組みから、年間約250万人もの観光客がまちを訪れています。

また、温暖な気候と肥沃な土地、都市に近接する立地条件などを活かした農業、さらには、内浦湾の静穏な海域を活かした漁業のまちとして、多種多様の特性と更なる発展の可能性を有しています。

この概要が洞爺湖町を知っていただく一助となりましたら幸いです。

湖 町 へ

目 次

位置・面積	4	財政状況	20
交通・産業	5	公共施設	21～23
観光・姉妹都市・友好都市・友好湖	6	議会	24
町章・町の木、花	7	行政機構図・職員数	25
統計からみる洞爺湖町の概要		歴史	26～27
01 面積	8		
02 人口	8～11		
03 産業	12～13		
04 くらし	14～17		
05 医療・福祉	18～19		

洞爺湖町は

平成 18 年 3 月 27 日、旧虻田町と旧洞爺村の合併により誕生しました。

支笏洞爺国立公園内にあり、湖（洞爺湖）と山（有珠山）と海（噴火湾）に囲まれた自然豊かなまちです。

北海道でも気候温暖な地方で虻田地区を中心とした漁業、洞爺地区を中心とした農業も盛んに行われています。交通の便もよく観光景観に恵まれていることから、年間約 250 万人もの観光客が訪れる北海道有数の観光地となっています。

洞 爺 湖 町 の 位置・面積

洞爺湖町は北海道の中央南西部に位置し、東は伊達市や壮瞥町、西には豊浦町、北にかけては留寿都村に接しています。



※この地図は、地理院地図を利用して作成しています。

面 積	180.81 km ²
人 口	8,590人
世 帯	4,843 世帯
人口密度	47.5 人 / km ²
(令和 2 年 3 月 31 日現在)	

洞 爺 湖

位 置	経度 (東経)	極東	140° 58' 19"
		極西	140° 43' 32"
	緯度 (西緯)	極北	42° 41' 58"
		極南	42° 31' 13"
広 域	東西	20.2km	
	南北	19.9km	



面 積	
洞爺湖	7,072ha
大島	476.68ha
饅頭島	2.57ha
観音・弁天島	17.53ha
【資料：後志森林管理署】	

※この地図は、地理院地図を利用して作成しています。

洞爺湖町の 交通

洞爺湖町は、北海道縦貫自動車道の虻田・洞爺湖インターや JR 洞爺駅を有し、国道 37 号と国道 230 号を結ぶ交通の要所となっています。

本州方面から

空

洞爺湖町に最も近い空港は、新千歳空港です。空港から車や JR で 1 時間 30 分程度、東京から 3 時間 30 分程度で洞爺湖町へ到着できます。

フェリー

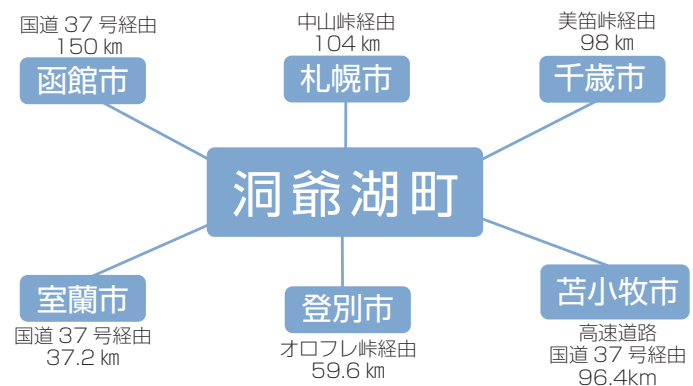
苫小牧上陸から 1 時間 30 分、室蘭上陸から 1 時間とマイカー上陸でも気軽な距離です。

J R

平成 28 年 3 月に青森駅から新函館北斗駅まで新幹線が開通しました。新函館北斗駅から洞爺駅まで特急で約 2 時間の移動距離。海峡体験や車窓からの風景も人気です。

道内各地から

洞爺湖町から札幌市を結ぶ国道 230 号、室蘭市を結ぶ国道 37 号、苫小牧市・千歳市を結ぶ国道 36 号と主要道路が隣接する洞爺湖町は車による移動もスピーディーです。道央自動車道を利用すれば旭川市からも 2 時間 30 分程度で到着できます。



洞爺湖町の 産業

洞爺湖町は、サービス業を中心に、農漁業、商工業と都市型の産業構造となっています。



セルリー



ホタテ

産業構成は農漁業、商工業、サービス業と都市型の産業構造となっており、観光地であることから、第 3 次産業が 70% を占めています。

また、農業では洞爺地区を中心として野菜をはじめとしたいも類、豆類、水稻などの生産と畜産が行われ、特に「セルリー、赤シソ」は北海道でもトップクラスの生産量を誇っています。

漁業では噴火湾でのホタテの養殖を中心に、「ホタテ、うに、かれい」などの水産加工業も行われています。

洞爺湖町の 観 光

洞爺湖町は、年間約 250 万人もの観光客が訪れる北海道有数の観光地となっています。

支笏洞爺国立公園を含む「洞爺湖有珠山地域」は、火山活動によって形づくられた大地であり、変動する大地と火山の恵みを生かす取り組みが認められ、2009 年に日本で初めて「世界ジオパーク」に認定されました。2015 年には世界ジオパークネットワークの活動がユネスコの正式事業となっています。

1910 年の有珠山の噴火によって誕生した洞爺湖温泉をはじめ、周囲約 43km の洞爺湖畔には 58 基の彫刻が設置されているほか、2000 年有珠山噴火の爪痕を散策しながら見学できる西山山麓火口散策路や金比羅火口災害遺構散策路、大地の力が漲るパワースポット「洞爺湖中島」、洞爺湖の自然と噴火の資料を揃えた洞爺湖ビジターセンター・火山科学館、2008 年に開催された北海道洞爺湖サミットのメモリアル施設「北海道洞爺湖サミット記念館」など、豊かな自然と文化が調和しています。また、洞爺湖の夜を彩る花火大会「洞爺湖ロングラン花火大会」はまさに絢爛豪華です。



西山山麓火口散策路



大玉水中花火 5 連発

洞爺湖町の

姉妹都市・友好都市・友好湖

姉妹都市

神奈川県箱根町

(昭和 39 年 7 月 4 日提携)

旧虻田町と箱根町の間に於いて昭和 39 年 7 月の姉妹都市提携以来、合併により洞爺湖町となった後も継続して交流を続け、今年で 55 年が経過しました。

両町の中学生による親善訪問や各団体等の交流をはじめ、平成 24 年 6 月 30 日には大規模災害時の相互応援協定を締結し、災害時の職員派遣、生活物資などの円滑な相互支援が可能になりました。

友好都市

香川県三豊市

(平成 19 年 7 月 1 日提携)

旧洞爺村と旧財田町の間に於いて昭和 50 年 4 月に姉妹都市提携し、交流を続けてきましたが、平成 18 年の両町村の市町村合併に伴い、改めて洞爺湖町と三豊市として提携しました。

両町小学生による交流をはじめ、平成 24 年 4 月 6 日に災害時相互応援協定を締結し、災害時の職員派遣、生活物資などの円滑な相互支援が可能になりました。

友好湖

中国安徽省黄山市

(平成 21 年 7 月提携)

中国安徽省の南部に位置する黄山市は、中国で最も著名な山として知られ、世界遺産にも登録されている「黄山」と素晴らしい風景と自然に囲まれた「太平湖」からなる黄山ジオパークとしてユネスコ世界ジオパークに認定されております。

平成 21 年 7 月に洞爺湖と太平湖及び、周囲を取りまく環境が似ていることから「友好湖」として覚書を締結し交流を続けています。

洞爺湖町の

町章



洞爺湖町の「と」の字をモチーフに「恵の洞爺湖」と「澄みきった大空」を図案化しました。雄大な風景をデザインに取り入れ、新町の「元気」を表現しました。

洞爺湖町の

町の花・木

平成 19 年 7 月 1 日制定



さくら

バラ科モモ亜科スモモ属



すみれ

スミレ科スミレ属



ななかまど

バラ科ナナカマド属



つつじ

ツツジ科ツツジ属

洞爺湖町民憲章

平成 19 年 7 月 1 日制定

わたしたちは、美しい洞爺湖、みのり多き大地、さち豊かな内浦湾にいだかれた洞爺湖町の町民です。

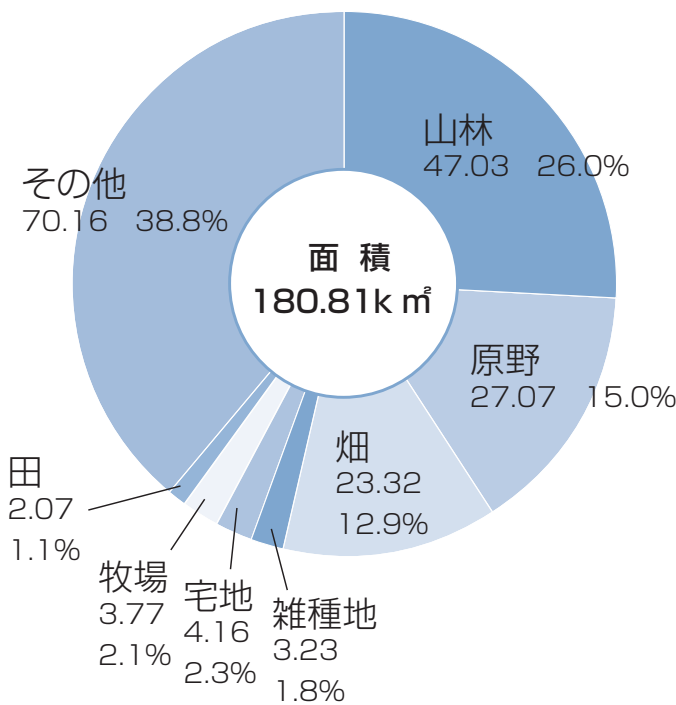
恵まれた環境と先人の偉業を受けつぎ、洞爺湖町民としての誇りをもち、豊かで美しくしあわせな未来を築きます。

- 豊かな自然と郷土を愛し 美しいまちをつくります
- 地域に根ざした産業を生み育て 活力あるまちをつくります
- 人々が輝き交流と文化が香る 生涯学習のまちをつくります
- 健やかな心と体を育て 生きがいのあるまちをつくります
- 人権を大切にし 安全で平和なまちをつくります

洞爺湖町の概要

01 | 面積

地目別土地面積（令和2年4月1日現在）＜単位：Km²



02 | 人口

人口と世帯数の推移 ＜単位：世帯、人＞ 【資料：国勢調査】

年 次	世帯数	人 口			人口密度 (1 km ² 当り)	1 世帯当り の人員
		総 数	男	女		
大正 14 年	1,285	7,202	3,656	3,546	39.9	5.6
昭和 5 年	1,368	7,831	3,919	3,912	43.4	5.72
昭和 10 年	1,433	8,558	4,319	4,239	47.4	5.97
昭和 15 年	1,469	9,030	4,616	4,414	50	6.15
昭和 20 年	2,219	12,112	6,039	6,073	67.1	5.46
昭和 25 年	2,236	12,800	6,323	6,477	70.9	5.72
昭和 30 年	2,483	13,764	6,708	7,056	76.2	5.54
昭和 35 年	3,013	14,920	7,096	7,824	82.6	4.95
昭和 40 年	3,697	16,243	7,577	8,666	90	4.39
昭和 45 年	4,273	16,187	7,357	8,830	89.7	3.79
昭和 50 年	4,595	15,496	7,190	8,306	85.5	3.37
昭和 55 年	4,854	14,401	6,719	7,682	79.8	2.97
昭和 60 年	4,827	13,749	6,378	7,371	76.2	2.85
平成 2 年	4,766	13,113	5,997	7,116	72.6	2.75
平成 7 年	5,096	12,805	5,897	6,908	70.9	2.51
平成 12 年	4,286	10,622	4,976	5,646	58.8	2.48
平成 17 年	4,830	11,343	5,266	6,077	62.8	2.35
平成 22 年	4,461	10,132	4,677	5,455	56.1	2.26
平成 27 年	4,240	9,299	4,280	5,019	51.4	2.05

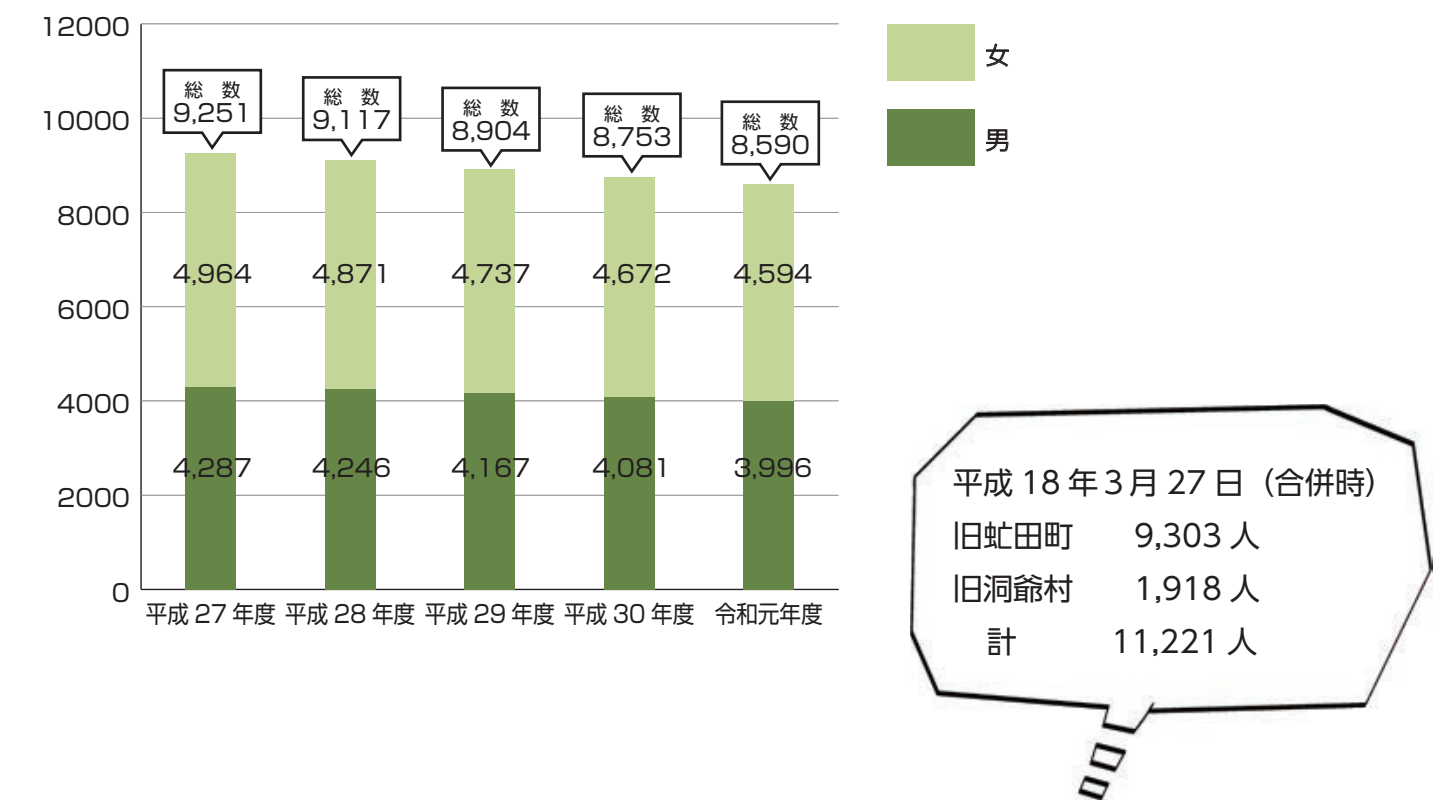
年齢階層別人推移 <単位：人> 【資料：国勢調査】

	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
幼齢人口（0～14 歳）					
総数	1,897	1,378	1,256	998	823
男	984	740	673	535	431
女	913	638	583	463	392
(比率)	14.80%	13.00%	11.10%	9.80%	8.89%
生産人口（15～64 歳）					
総数	8,309	6,553	6,623	5,568	4,697
男	3,828	3,085	3,132	2,638	2,254
女	4,481	3,468	3,491	2,930	2,443
(比率)	64.90%	61.70%	58.40%	55.00%	50.73%
老齢人口（65 歳以上）					
総数	2,599	2,691	3,456	3,566	3,738
男	1,085	1,151	1,457	1,504	1,570
女	1,514	1,540	1,999	2,062	2,168
(比率)	20.30%	25.30%	30.50%	35.20%	40.38%
不 詳					
総数	—	—	—	—	41
総人口	12,805	10,622	11,335	10,132	9,299

産業別・男女別 15 歳以上の就業者数 <単位：人> 【資料：国勢調査】

	平成 17 年			平成 22 年			平成 27 年		
	総 計	男	女	総 計	男	女	総計	男	女
第 1 次産業									
農業	594	323	271	576	329	247	478	279	199
林業	5	5	0	4	4	0	6	6	0
漁業	137	76	61	129	70	59	111	58	53
第 1 次産業 総数	736	404	332	709	403	306	595	343	252
第 2 次産業									
鉱業	8	7	1	1	1	0	2	2	0
建設業	531	470	61	363	321	42	318	284	34
製造業	372	159	213	288	150	138	268	132	136
第 2 次産業 総数	911	636	275	652	472	180	588	418	170
第 3 次産業									
卸売・小売業	736	342	394	581	271	310	511	217	294
金融・保険業	57	25	32	47	16	31	42	16	26
不動産業・物品賃貸業	29	20	9	42	25	17	36	17	19
運輸・通信業	267	226	41	269	223	46	217	181	36
電気・ガス・水道業	35	34	1	27	23	4	25	19	6
サービス業	651	375	276	468	253	215	343	204	139
情報通信業	9	7	2	7	5	2	6	5	1
飲食店・宿泊業	882	397	485	731	294	437	639	292	347
医療・福祉	702	182	520	711	181	530	735	205	530
教育・学習支援業	193	116	77	148	79	69	141	67	74
学術専門技術	-	-	-	78	61	17	67	48	19
公務	222	179	43	191	150	41	179	142	37
第 3 次産業 総数	3,783	1,903	1,880	3,300	1,581	1,719	3,072	1,464	1,608
分類不能	14	8	6	21	12	9	82	46	36
総 数	5,444	2,951	2,493	4,682	2,468	2,214	4,337	2,271	2,066

男女別人口の推移（各年度 3 月 31 日現在）＜単位：人＞【資料：住民基本台帳】



地区別世帯数と人口（各年度 3 月 31 日現在）＜単位：人＞【資料：住民基本台帳】

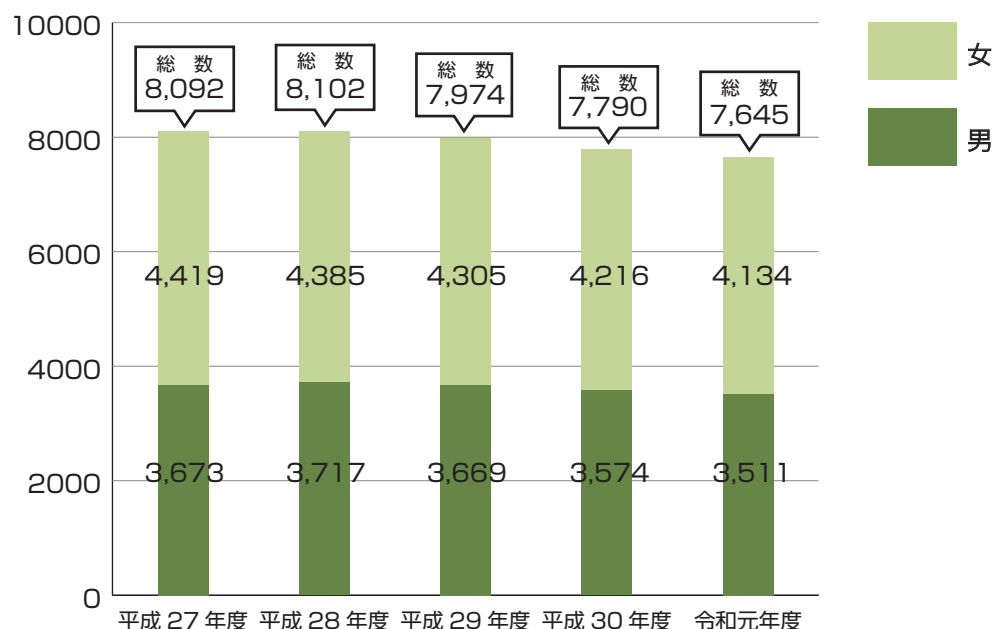
地区名	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
大磯	6	14	6	14	6	14
青葉	267	470	256	456	258	458
旭町	118	197	126	214	125	212
本町	283	475	274	459	261	432
浜町	69	126	66	123	67	120
栄町	323	572	323	573	319	562
高砂町	953	1,784	946	1,742	964	1739
入江	816	1,577	810	1,530	803	1486
泉	342	640	338	624	344	626
三豊	14	26	13	24	14	25
清水	214	278	208	268	199	251
洞爺湖温泉	679	1,068	667	1,032	651	1003
月浦	78	149	79	146	77	142
花和	33	77	35	78	39	77
洞爺町	452	853	461	866	460	861
財田	35	66	32	65	31	64
成香	69	210	70	214	78	219
香川	41	112	40	111	39	104
大原	60	105	56	105	60	110
富丘	12	24	13	23	10	13
岩屋	11	22	12	26	9	21
川東	19	30	20	31	18	28
旭浦	10	24	10	25	9	19
早月	0	0	0	0	0	0
伏見	2	5	2	4	2	4
総計	4,906	8,904	4,863	8,753	4,843	8,590

人口動態（各年4月1日～3月31日）＜単位：人＞【資料：住民基本台帳】

年次	自然動態			社会動態			職権による 増減	総増減
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減		
平成27年度	35	164	△129	473	487	△14	△22	△165
平成28年度	61	180	△119	460	455	5	△20	△134
平成29年度	36	150	△114	430	496	△66	△33	△213
平成30年度	40	156	△116	456	465	△9	△26	△151
令和元年度	31	167	△136	506	512	△6	△21	△163

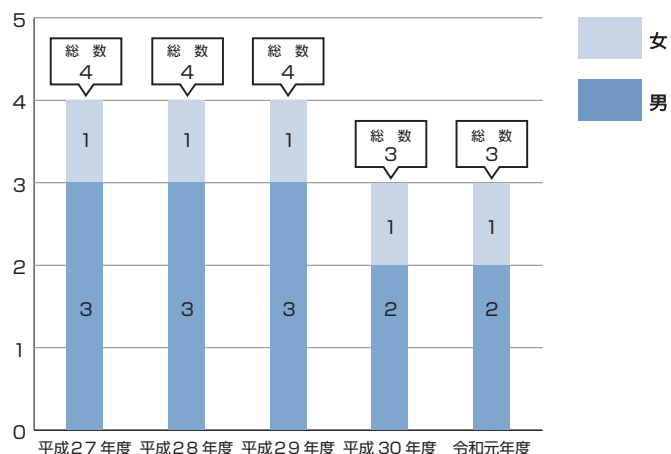
選挙

選挙人名簿定時登録者数（3月定時登録）＜単位：人＞【資料：選挙管理委員会】



在外選挙人名簿登録者数

（3月定時登録）＜単位：人＞【資料：選挙管理委員会】



03 | 産業

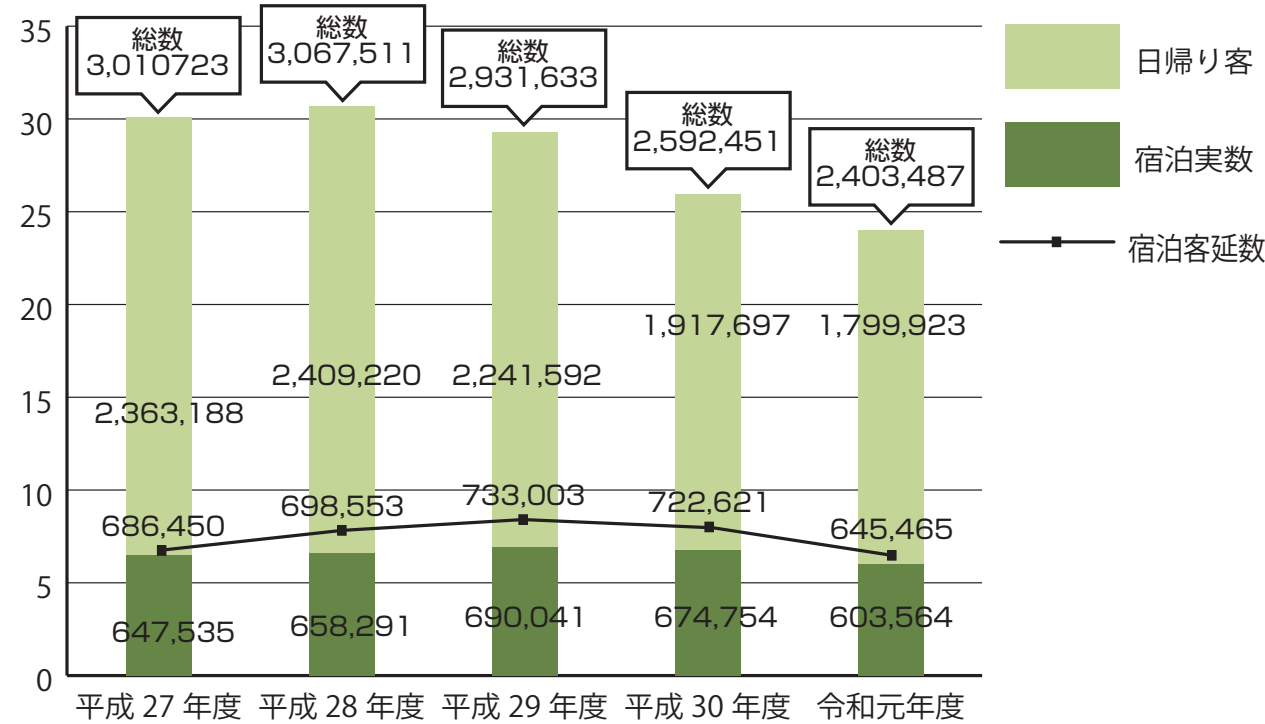
事業所の概要 <単位：件、人> 【資料：経済センサス-基礎調査、経済センサス-活動調査】

産業別	平成 21 年		平成 24 年		平成 26 年		平成 28 年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
農業・林業	13	89	11	44	11	59	9	59
漁業	2	48	1	29	2	44	2	47
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	1	3	2	8	-	-
建設業	62	368	47	287	50	289	47	279
製造業	32	584	35	359	37	417	31	364
電気・ガス・熱供給・水道業	2	17	1	4	2	20	1	11
情報通信業	0	0	0	0	0	0	1	1
運輸業・郵便業	16	237	15	240	14	193	15	194
卸売業・小売業	143	732	113	527	120	632	115	593
金融業・保険業	11	59	9	53	9	36	8	40
不動産業・物品賃貸業	34	60	27	56	32	51	25	43
学術研究、専門、技術サービス業	19	105	18	72	21	110	16	63
宿泊業・飲食サービス業	128	1,372	105	1,189	95	1,117	102	1,123
生活関連サービス業・娯楽業	52	118	45	90	47	101	42	87
教育、学習支援業	25	204	3	10	21	175	6	20
医療、福祉（介護事業を含む）	42	878	33	1,426	43	968	39	902
複合サービス事業	7	374	7	68	7	94	8	98
サービス業	31	148	30	172	30	127	27	128
公務	10	361	-	-	9	244	-	-
全産業（公務を除く）	619	5,393	502	4,631	543	4,441	494	4,052
全産業	629	5,754	-	-	552	4,685	-	-

※平成 24 年及び平成 28 年については、民営事業所を対象とした経済センサス-活動調査データのため、公務は含まれていません。

観光

観光客入込み状況 <単位：人> 【資料：観光振興課】



年次別農業概況

<単位:戸、人、ha、頭、羽> 【資料:農林業センサス、農業振興課】

区 分		平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	区 分		平成 29 年		平成 30 年		令和元年	
経営耕地面積規模別経営体数	経営耕地なし	-	1	2	経営利用面積	農用地	3163.00		3163.00		3163.00	
	0.3ha 未満	4	1	1		耕地計	2089.00		2089.00		2089.00	
	0.3 ～ 1.5	39	35	33		田	88.00		88.00		88.00	
	1.5 ～ 5.0	44	40	34		畑	1655.00		1655.00		1655.00	
	5.0 ～ 30.0	104	96	74		樹園地	14.00		14.00		14.00	
	30.0 ～ 100.0	7	9	15		採草 放牧地	332.00		332.00		332.00	
	100.0ha 以上	1	1	0		家畜飼養頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
	計	199	183	159	乳牛	4	380	4	374	4	356	
					肉用牛	17	2,699	17	2,852	16	2,905	
					農用馬	2	10	2	10	2	18	
					軽種馬	1	109	1	105	1	98	
					豚	1	104	1	59	1	134	
				鶏	5	492	3	431	3	341		

漁業生産額の推移

<単位:t、千円> 【資料:産業振興課】

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	生産量	生産高	生産量	生産高	生産量	生産高	生産量	生産高	生産量	生産高
魚 類										
すけとうだら	176	16,807	89	7,771	741	55,380	431	38,743	58	3,715
さけ	65	23,694	43	20,913	36	30,904	32	17,413	50	21,299
かれい・ひらめ	5	1,445	8	2,805	8	2,236	7	2,287	8	2,410
その他の魚類	18	901	7	995	7	1,284	7	1,310	11	2,790
小 計	264	42,847	147	32,484	792	89,804	477	59,753	127	30,214
貝 類										
ほたて	4,149	1,344,611	1,592	691,842	4,366	1,228,727	1,841	445,861	2,198	361,910
その他の貝類	1	399	1	365	2	757	4	2,220	4	1,601
小 計	4,150	1,345,010	1,593	692,207	4,368	1,229,484	1,845	448,081	2,202	363,511
水産動物										
たこ・かに	13	25,552	17	39,048	7	22,346	12	33,272	20	40,946
その他	8	24,805	12	34,281	8	21,214	11	49,801	14	44,617
海藻類										
昆布・ワカメ他	1	261	1	107	1	15	1	14	1	5
合 計	4,436	1,438,475	1,770	798,127	5,176	1,362,863	2,346	590,921	2,364	479,293

経営体数

【資料:産業振興課】

年 次	総 数	漁業協同組合
平成 27 年	39	1
平成 28 年	36	1
平成 29 年	34	1
平成 30 年	34	1
令和元年	33	1



04 | くらし

町営住宅管理戸数 (令和2年4月1日現在)【資料：建設課】

	団地名	戸数	建設年次	階数
虻田地区	清水	60戸	S36～H13	1～3階
	あさひ	30戸	H16	5階
	新青葉	26戸	S61～63	3階
	青葉第2	16戸	H16	2階
	高砂	81戸	H13～14	4～5階
	コスモス	54戸	H12	3階
	ひまわり	68戸	H16	4～5階
	板谷川	28戸	S58～H3	2階
	泉公園	60戸	H9～12	3～4階
	柳川通り	40戸	S58～59	5階
	白鳥	12戸	H16	3階
	のぞみ	102戸	H12～16	3～4階
	月浦	24戸	H13	3階
	レジデンス花和	4戸	R1	1階
洞爺地区	美沢	48戸	H12～20	1～3階
	3号	24戸	H6～7	3階
	緑沢	24戸	S46～47	1階
	オアシス18	18戸	H2	3階
	ホープ21	18戸	H6	3階
	レジデンス洞爺	16戸	H29	2階
	ファミリア洞爺	4戸	H9	2階
	合計	757戸		

建築物確認申請件数

〈単位：件〉【資料：建設課】

年度	件数
平成27年度	25
平成28年度	17
平成29年度	35
平成30年度	37
令和元年度	8



住宅所有の関係別推移 (単位：戸)【資料：国勢調査】

	総数	持家	公営借家	民営借家	給与借家	間借り	住宅以外に住む一般世帯
平成7年	5,040	2,533	754	855	476	85	337
平成12年	4,270	2,556	707	516	313	33	145
平成17年	4,738	2,567	788	681	336	75	291
平成22年	4,442	2,565	690	627	271	65	224
平成27年	4,217	2,439	665	638	281	44	150

道路の状況 (令和2年4月1日現在)〈単位：km〉【資料：建設課】

区分	実延長	改良		舗装	
		延長	改良率	延長	舗装率
総数	307.8	239.9	77.9%	216.2	70.2%
国道	29.6	29.6	100.0%	29.6	100.0%
道道	49.1	49.1	100.0%	48.5	98.8%
町道	229.1	161.2	70.4%	138.1	60.3%

ごみ処理の状況 (西いぶり広域連合処理分)〈単位：人、t、kg、台〉【資料：環境課】

年度	処理人口	年間処理量	1日平均処理量	1人1日排出量	収集車両台数
平成27年度	9,251	3,971	10.88	1.18	8
平成28年度	9,117	4,455	12.21	1.34	8
平成29年度	8,904	3,719	10.19	1.14	8
平成30年度	8,753	3,700	10.14	1.16	8
令和元年度	8,590	3,607	9.88	1.15	9

上下水道

給水人口・給水量 （各年 3 月 31 日現在）〈単位：人、m³〉【資料：上下水道課】

年 度	地 区	水道施設	計画給水人口	現在給水人口	給水区域内人口	総人口に対する普及率	給水量 (1 日最大m³)
平成 27 年度	虻田地区	上水道	10,200	7,714	7,742	99.6%	4,140
	洞爺地区	簡易水道	2,050	1,370	1,483	92.4%	986
	計		12,250	9,084	9,225	98.5%	
平成 28 年度	虻田地区	上水道	10,200	7,594	7,624	99.6%	4,202
	洞爺地区	簡易水道	2,050	1,366	1,470	92.9%	933
	計		12,250	8,960	9,094	98.5%	
平成 29 年度	虻田地区	上水道	10,200	7,416	7,445	99.6%	4,118
	洞爺地区	簡易水道	2,050	1,330	1,436	92.6%	1,186
	計		12,250	8,746	8,881	98.5%	
平成 30 年度	虻田地区	上水道	10,200	7,249	7,276	99.6%	4,050
	洞爺地区	簡易水道	2,050	1,359	1,455	93.4%	1,240
	計		12,250	8,608	8,731	98.6%	
令和元年度	虻田地区	上水道	10,200	7,111	7,141	99.6%	3,991
	洞爺地区	簡易水道	2,050	1,359	1,431	95.0%	1,168
	計		12,250	8,470	8,572	98.8%	

用途別使用水量 （各年 3 月 31 日現在）〈単位：人、m³〉【資料：上下水道課】

年 度	地 区	水道施設	総数	家庭用	業務用	浴場用	臨時用
平成 27 年度	虻田地区	上 水 道	4,283	535	428	0	0
	洞爺地区	簡易水道	884	96	70	5	0
	計		5,167	631	498	5	0
平成 28 年度	虻田地区	上 水 道	4,246	528	439	0	0
	洞爺地区	簡易水道	908	96	69	4	0
	計		5,154	624	508	4	0
平成 29 年度	虻田地区	上水道	4,204	520	460	0	0
	洞爺地区	簡易水道	916	96	71	4	0
	計		5,120	616	531	4	0
平成 30 年度	虻田地区	上水道	4,186	503	454	0	0
	洞爺地区	簡易水道	911	94	76	3	0
	計		5,097	597	530	3	0
令和元年度	虻田地区	上水道	4,148	492	436	0	0
	洞爺地区	簡易水道	898	96	103	0	0
	計		5,046	588	539	0	0

下水道普及状況 （各年 3 月 31 日現在）〈単位：人、m³〉【資料：上下水道課】

年 度	全 体			虻田地区			洞爺地区		
	処 理 区域 内 人 口	水洗化 人 口	水洗化率	処 理 区域 内 人 口	水洗化 人 口	水洗化率	処 理 区域 内 人 口	水洗化 人 口	水洗化率
平成 27 年度	7,928	6,940	87.5%	7,116	6,245	87.8%	812	695	85.6%
平成 28 年度	7,817	6,856	87.7%	7,014	6,167	87.9%	803	689	85.8%
平成 29 年度	7,641	6,715	87.9%	6,854	6,038	88.1%	787	677	86.0%
平成 30 年度	7,507	6,605	88.0%	6,707	5,917	88.2%	800	688	86.0%
令和元年度	7,387	6,505	88.1%	6,592	5,820	88.3%	795	685	86.2%

防災

消防施設の状況 (平成 31 年 4 月 1 日現在) 【資料：西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署】

区 分	洞爺湖支署	洞爺出張所	合 計
施設	1 所	1 所	2 所
消防職員	22 名	3 名	25 名
消防団員	79 名	43 名	122 名
屈折はしご自動車	1 台	0 台	1 台
消防ポンプ自動車	2 台	1 台	3 台
水槽付きポンプ自動車	1 台	0 台	1 台
小型動力ポンプ付き水槽車	0 台	1 台	1 台
小型動力ポンプ	3 台	2 台	5 台
救急車	1 台	0 台	1 台
指揮車	0 台	0 台	0 台
広報車	1 台	1 台	2 台
救助工作車	0 台	0 台	0 台
その他の車両	4 台	1 台	5 台
無線機 (陸上移動局)	21 台	9 台	30 台
防火水槽	28 基	8 基	36 基
消火栓	156 基	39 基	195 基



火災発生状況 (各年 1 月 1 日～ 12 月 31 日) 【資料：西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署】

年 度	件 数	被 害		
		死 者	傷 者	金 額
平成 27 年度	2 件	0 人	0 人	361 万円
平成 28 年度	8 件	0 人	1 人	11,531 万円
平成 29 年度	3 件	1 人	0 人	3,508 万円
平成 30 年度	9 件	0 人	0 人	50 万円
令和元年度	4 件	0 人	0 人	32 万円

救急業務の状況 (各年 1 月 1 日～ 12 月 31 日) (単位：件) 【資料：西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署】

区 分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
交通事故	22	37	34	28	39
労働災害	7	5	6	6	6
運動競技	1	4	4	1	4
一般負傷	75	95	78	90	84
急病	323	343	331	317	322
自損行為	5	6	4	4	10
その他	57	65	56	70	69
総件数	490	555	513	516	534

交通事故の発生状況 (各年 1 月 1 日～ 12 月 31 日) 【資料：伊達警察署】

区 分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
総件数	13 件	3 件	16 件	12 件	11 件
死者	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人
傷者	17 人	7 人	24 人	17 人	19 人
計	17 人	7 人	25 人	17 人	19 人
物損事故	268 件	324 件	315 件	280 件	329 件

学校

小学校の概要（令和2年5月1日現在）〈単位：人〉【資料：学校基本調査】

学校名	職員数		校長 教員	学級数	児 童 数								
	事務	他			計	男	女	1年	2年	3年	4年	5年	6年
虻田	1	1	17	10	177	95	82	23	27	25	39	33	30
洞爺湖温泉	1	1	10	7	33	19	14	5	6	5	4	7	6
とうや	1	1	9	5	55	29	26	8	9	9	10	5	14
合 計	3	3	36	22	265	143	122	36	42	39	53	45	50

中学校の概要（令和2年5月1日現在）〈単位：人〉【資料：学校基本調査】

学校名	職員数		校長 教員	学級数	生 徒 数					
	事務	他			計	男	女	1年	2年	3年
虻 田	1	1	16	8	137	68	69	38	60	39
洞 爺	1	1	13	5	30	13	17	11	11	8
合 計	2	2	29	13	167	81	86	49	71	47

高校の概要（令和2年5月1日現在）〈単位：人〉【資料：虻田高等学校】

学校名	教員数	学級数	生 徒 数					
			計	男	女	1年	2年	3年
虻 田	17	3	37	22	15	16	9	12

幼稚園の概要（令和2年5月1日現在）〈単位：人〉【資料：学校基本調査】

学校名	教員数	学級数	児童数		
			計	男	女
とうやこ幼稚園	6	3	48	21	27



保育所の概要（令和2年5月1日現在）〈単位：人〉【資料：教育委員会管理課】

保育所名	区分	定員	令和元年度入所児童数							令和2年度入所児童数						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
桜ヶ丘	常設	60	4	3	7	4	8	4	30	4	5	4	6	3	8	30
入 江	常設	90	0	5	11	8	7	6	37		8	5	10	9	8	40
本 町	常設	60	0	4	6	5	4	9	28		2	6	11	7	4	30
洞 爺	常設	35	2	4	7	5	6	5	29	0	8	8	6	6	8	36
合 計		245	6	16	31	22	25	24	124	4	23	23	33	25	28	136

05 | 医療・福祉

国民健康保険加入状況 〈単位：世帯、人〉【資料：住民課】

年 度	国民健康保険		加入率		退職該当者	
	世 帯	人 口	世 帯	人 数	人 数	割 合
平成 27 年度	1,710	2,727	34.4%	29.5%	114	4.2%
平成 28 年度	1,661	2,635	33.5%	28.9%	76	2.9%
平成 29 年度	1,618	2,549	33.0%	28.6%	41	1.6%
平成 30 年度	1,552	2,425	31.9%	27.7%	14	0.6%
令和元年度	1,517	2,355	31.3%	27.4%	4	0.2%

国民健康保険医療費の状況 〈単位：件、費用額千円、1人当たり円〉【資料：住民課】

年 度	一般保険者分			退職者被保険者分		
	療養諸費		1人当たり 療 養 諸 費	療養諸費		1人当たり 療 養 諸 費
	件 数	費用額		件 数	費用額	
平成 27 年度	44,318	1,129,386	432,218	2,119	46,008	403,579
平成 28 年度	42,821	1,095,610	428,140	1,326	24,036	316,263
平成 29 年度	42,021	1,130,993	450,954	646	9,775	238,415
平成 30 年度	40,622	1,211,980	502,688	223	2,353	168,071
令和元年度	39,591	1,148,922	488,695	36	412	103

後期高齢者医療保険加入状況

〈単位：人〉【資料：住民課】

年 度	人 数		
	75 歳以上	75 歳未満	合計
平成 27 年度	1,909	78	1,987
平成 28 年度	1,901	70	1,971
平成 29 年度	1,906	75	1,981
平成 30 年度	1,934	68	2,002
令和元年度	1,961	69	2,030



後期高齢者医療保険医療費の状況

〈単位：件、費用額千円、1人当たり円〉【資料：住民課】

年 度	療養諸費		1人当たり
	件数	費用額	
平成 27 年度	56,834	2,482,660	1,249,451
平成 28 年度	56,998	2,383,440	1,209,254
平成 29 年度	56,039	2,427,729	1,225,507
平成 30 年度	55,711	2,376,577	1,187,102



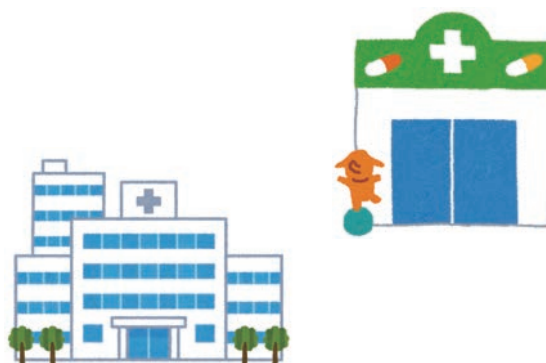
医療費助成制度の状況 〈単位：人、件、千円〉【資料：住民課】

年 度	重度心身障害者医療			ひとり親家族等医療			乳幼児医療		
	対象人員	助成件数	助成額	対象人員	助成件数	助成額	対象人員	助成件数	助成額
平成 27 年度	309	6,371	26,703	284	1,986	4,766	691	6,943	15,785
平成 28 年度	293	6,352	25,337	278	1,936	4,539	719	9,081	21,958
平成 29 年度	290	5,992	23,223	279	1,910	4,407	695	9,010	19,649
平成 30 年度	292	6,181	22,501	266	1,735	3,471	676	7,707	16,149
令和元年度	294	6,025	21,694	256	1,490	3,792	664	9,055	18,529

医療・保健施設数

(平成 31 年 4 月 1 日現在) 【資料：健康福祉センター】

区 分	施設数
病院	2
一般診療所	6
歯科診療所	4
調剤薬局	6



児童手当受給状況

〈単位：人、千円〉【資料：健康福祉課】

年 度	支給対象 延児童数	支 給 額
平成 27 年度	8,853	97,760
平成 28 年度	8,663	95,635
平成 29 年度	8,606	95,605
平成 30 年度	8,245	92,170
令和元年度	8,111	90,605

生活保護の状況

(各年 3 月 31 日現在) 〈単位：世帯、人〉【資料：健康福祉課】

年 度	世帯数	保護者数	人口	保護率
平成 27 年度	183	249	9,345	2.6%
平成 28 年度	172	228	9,198	2.5%
平成 29 年度	167	225	8,904	2.5%
平成 30 年度	166	220	8,753	2.5%
令和元年度	161	206	8,590	2.4%

介護保険被保険者の状況 (各年 3 月 31 日現在) 〈単位：世帯、人〉【資料：健康福祉課】

年 度	被 保 険 者 数				被 保 険 者 割 合	
	世 帯	65 歳～74 歳	75 歳以上	計	世帯	人数
平成 27 年度	2,633	1,672	1,959	3,631	52.9%	39.2%
平成 28 年度	2,614	1,674	1,947	3,621	52.7%	39.7%
平成 29 年度	2,635	1,676	1,951	3,627	53.7%	40.7%
平成 30 年度	2,639	1,614	1,989	3,603	54.3%	41.2%
令和元年度	2,625	1,582	2,006	3,588	54.2%	41.8%

要介護認定者の状況 (各年 3 月 31 日現在) 〈単位：人〉【資料：健康福祉課】

年 度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
平成 27 年度	141	96	170	111	92	66	55	731
平成 28 年度	133	99	164	110	81	75	41	703
平成 29 年度	120	83	164	101	81	74	48	671
平成 30 年度	130	78	168	110	79	71	50	686
令和元年度	109	80	173	122	76	73	57	690

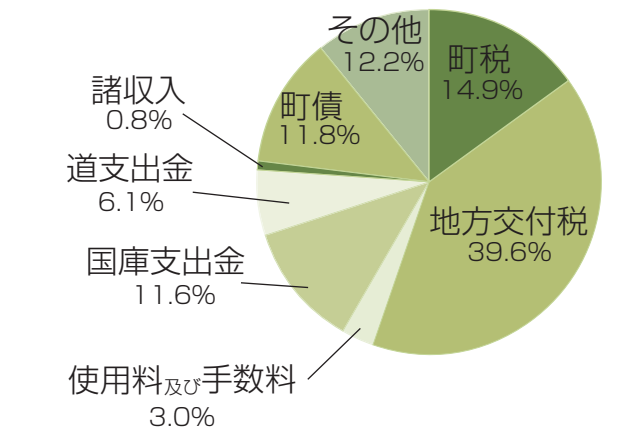
介護保険給付費の状況 (単位：件、千円) 【資料：健康福祉課】

年 度	住宅介護（支援）サービス		施設介護サービス		計	
	件 数	給付額	件 数	給付金	件 数	給付金
平成 27 年度	11,647	533,292	1,481	401,861	13,128	935,153
平成 28 年度	11,620	512,776	1,623	428,706	13,243	941,482
平成 29 年度	11,038	483,454	1,624	413,593	12,662	897,047
平成 30 年度	10,048	483,007	2,008	431,553	12,056	914,560
令和元年度	10,154	511,310	2,127	466,491	12,281	977,801

財 政 状 況

令和 2 年度予算 予算総額 117 億 7,228 万円
一般会計当初予算総額 76 億 108 万円

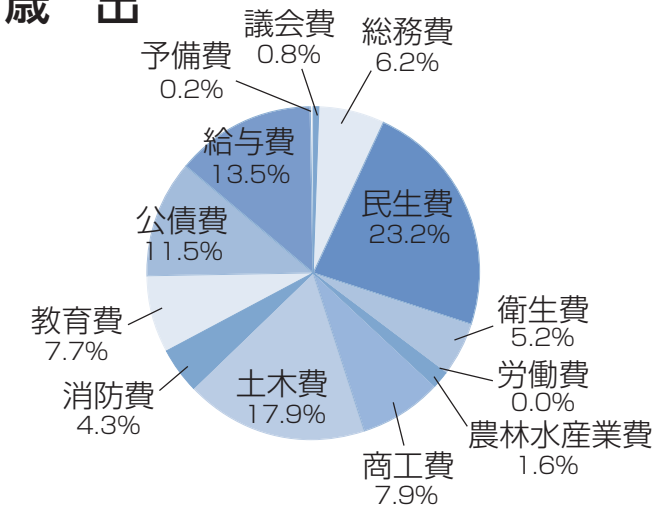
歳 入



歳入内訳

町税	11 億 3,103 万円
地方交付税	30 億 1,200 万円
使用料及び手数料	2 億 2,921 万円
国庫支出金	8 億 8,508 万円
道支出金	4 億 6,238 万円
諸収入	6,119 万円
町債	8 億 9,900 万円
その他	9 億 2,119 万円
合 計	76 億 108 万円

歳 出



歳出内訳

議会費	6,091 万円
総務費	4 億 7,332 万円
民生費	17 億 6,021 万円
衛生費	3 億 9,156 万円
労働費	320 万円
農林水産業費	1 億 2,371 万円
商工費	6 億 0,028 万円
土木費	13 億 5,889 万円
消防費	3 億 2,786 万円
教育費	5 億 8,206 万円
公債費	8 億 7,625 万円
給与費	10 億 2,483 万円
予備費	1,800 万円
合 計	76 億 108 万円

特別会計・企業会計

会計区分		当初予算額
国民健康保険特別会計		14 億 3,547 万円
公共下水道事業特別会計		8 億 1,829 万円
介護保険特別会計		11 億 418 万円
簡易水道事業特別会計		2 億 2,145 万円
後期高齢者医療特別会計		1 億 7,246 万円
水道事業会計	収益的収支	2 億 7,020 万円
	資本的収支	1 億 4,915 万円

洞爺湖町の 公共施設

庁舎など

名 称	住 所	電話番号
洞爺湖町役場	栄町 58 番地	76-2121 (代表)
洞爺総合支所	洞爺町 132 番地 1	82-5111
洞爺湖温泉支所	洞爺湖温泉 142 番地 140	75-2281
西胆振行政事務組合消防本部	伊達市松ヶ枝町 13-1	21-5000
西胆振行政事務組合伊達消防署 洞爺湖支署	栄町 58 番地	76-2119
西胆振行政事務組合伊達消防署 洞爺湖支署洞爺出張所	洞爺町 48 番地 8	87-2119

集会施設

名 称	住 所	電話番号
とうや湖コミュニティセンター	洞爺湖温泉 142 番地 155	75-2329
花和集会所	花和 169 番地 2	83-3367
月浦集会所	月浦 44 番地 40	75-4407
高砂集会所	高砂町 98 番地 29	76-5185
入江集会所	入江 175 番地 21	76-4618
泉集会所	入江 224 番地	76-2980
洞爺湖温泉中央集会所	洞爺湖温泉 132 番地 1	75-2259
赤川集会所	高砂町 18 番地 12	76-2953
青葉集会所	青葉町 5 番地 11	76-2996
本町 3 区集会所	本町 16 番地 1	76-3106
入江 4 区集会所	入江 190 番地 32	76-5082
清水集会所	清水 60 番地	76-2792
あぶたコミュニティセンター	高砂町 37 番地	76-5188
泉公園通り集会所	泉 23 番地	76-2718
コスモス団地集会所	高砂町 109 番地 1	76-1267
のぞみ団地集会所	洞爺湖温泉 190 番地 7	75-2398
ひまわり団地集会所	高砂町 44 番地 2	76-1277
本町生活館	本町 1 番地	76-2794
曙会館	洞爺町 205 番地 2	82-5716
財田集会所	財田 43 番地 3	87-2800
香川コミュニティセンター	香川 100 番地 11	82-5820
大原ふるさと会館 (大原地区センター)	大原 103 番地 3	82-5830
なるか愛郷の家 (成香農作業準備休憩施設)	成香 285 番地 11	82-5810
富丘集会所	富丘 56 番地 13	-

保健福祉施設

名 称	住 所	電話番号
洞爺湖町健康福祉センター「さわやか」	栄町 63 番地 1	76-4006
洞爺湖町地域交流センター	栄町 63 番地	76-4006 (健康福祉センター)
洞爺ふれ愛センター	洞爺町 132 番地 2	87-2727
洞爺いきがい交流センター	洞爺町 416 番地 5	87-2233
高齢者サロン (洞爺ふるさと交流センター)	洞爺町 132 番地 2	82-5111 (洞爺総合支所庶務課)

環境衛生施設

名 称	住 所	電話番号
虻田火葬場	清水 234 番地 6	83-3181
洞爺湖温泉霊園	洞爺湖温泉 197 番地	-
観湖台霊園	香川 25 番地	-
洞爺共同墓地	洞爺町 462 番地	-
成香共同墓地	旭浦 95 番地	-
香川共同墓地	洞爺町 363 番地	-
岩屋共同墓地	岩屋 14 番地	-
リサイクルセンター花美館	花和 255 番地 3	-

公園等施設

名 称	住 所	電話番号
たかさご公園	高砂町 37 番地 86	-
中央公園	洞爺湖温泉 131 番地 1	-
有珠山噴火記念公園	洞爺湖温泉 217 番地	-
みんなの森公園	栄町 63 番地 1	-
歴史公園	入江 103 番地	-
清水公園	清水 13 番地 1	-
西山火口風致公園	泉 336 番地 1	-
入江・高砂貝塚公園	高砂町 62 番地 1	-
1 区小公園	本町 124 番地 1	-
2 区小公園	本町 150 番地 2	-
足湯ポケットパーク	洞爺湖温泉 91 番地 9	-
桜公園	泉 367 番地 1	-
月浦森林自然公園	月浦 44 番地 21	-
高砂チビッツ広場	高砂町 37 番地 85	-
青葉台チビッツ広場	青葉町 94 番地 47	-
でんでんチビッツ広場	本町 204 番地	-
洞爺小公園	洞爺町 475 番地 1	-
洞爺町中央公園	洞爺町 475 番地 1	-
浮見堂公園	洞爺町 484 番地	-
曙公園	洞爺町 205 番地	-
財田親水公園	財田 131 番地 1	-
夕日が見える渚公園（道営）	洞爺町 4 番地 1	-
洞爺湖温泉公園	洞爺湖温泉 142 番地 2	-
噴水広場	洞爺湖温泉 144 番地 90	-
イベント広場	洞爺湖温泉 36 番地 5	-
にぎわい広場	洞爺湖温泉 70 番地 8	-
洞爺湖水広場	洞爺町 96 番地	-
洞爺地区商店街交流広場	洞爺町 128 番地 4	-
望羊台広場	大原 86 番地 4	-
えぼし岩公園	岩屋 15 番地 5	-
洞爺高校メモリアル公園	洞爺町 58 番地 3	-

文化財施設

名 称	住 所	電話番号
入江・高砂貝塚館	高砂町 44 番地	76-5802
虻田郷土資料館	高砂町 44 番地	76-5801
洞爺郷土資料室 (洞爺ふるさと交流センター)	洞爺町 132 番地 2	74-3010 (教育委員会社会教育課)

農業施設

名 称	住 所	電話番号
アグリ館とれたた (洞爺湖町農業研修センター)	香川 9 番地 1	89-3000
成香牧場	成香 400 番地	-

観光等施設

名 称	住 所	電話番号
洞爺湖森林博物館	壮瞥町字中島	75-4400(観光振興課)、75-2756(洞爺湖汽船)
歴史公園夕日ヶ丘パークゴルフ場	入江 105 番地 2	76-2422
とうや水の駅	洞爺町 100 番地	82-5277
駅交流センター	旭町 19 番地 11	-
洞爺湖カヌー体験ハウス	洞爺町 152 番地 1	82-5002
洞爺ふれあいパーク	洞爺町 400 番地 12	-
洞爺水辺の里財田キャンプ場	財田 6 番地	82-5777
洞爺いこいの家	洞爺町 199 番地	82-5177
温泉スタンド (洞爺地区温泉給湯施設)	洞爺町 59 番地 4	82-5111 (洞爺総合支所庶務課)
道の駅あぶた	入江 84 番地 2	76-5501
道の駅とうや湖	香川 9 番地 1	87-2200
洞爺湖ビジターセンター・火山科学館	洞爺湖温泉 142 番地 5	75-2555
洞爺湖文化センター	洞爺湖温泉 142 番地 130	75-4400 (観光振興課)
観光情報センター・サミット記念館	洞爺湖温泉 144 番地 140	75-4400 (観光振興課)
洞爺湖町月浦運動公園 ポロモイスタジアム	月浦 44 番地 42	73-1008

体育施設

名 称	住 所	電話番号
あぶた体育館	高砂町 18 番地	76-4641
虻田テニスコート	高砂町 44 番地 2	74-3010 (社会教育課)
洞爺湖町プール	栄町 63 番地 4	76-5020
洞爺湖町学校水泳プール	洞爺町 132 番地 1	74-3010 (社会教育課)

社会教育施設

名 称	住 所	電話番号
あぶた読書の家	栄町 63 番地	76-2100
みずうみ読書の家	洞爺湖温泉 142 番地 140	75-4702
あぶた母と子の館	高砂町 44 番地 2	76-2937
虻田ふれ合いセンター	本町 58 番地 3	76-2046
洞爺湖町文化交流会館	本町 1 番地 1	76-1330
洞爺総合センター	洞爺町 132 番地	82-5111
洞爺湖芸術館	洞爺町 96 番地 3	87-2525

学校教育施設

名 称	住 所	電話番号
虻田小学校	栄町 59 番地	76-2015
洞爺湖温泉小学校	月浦 44 番地 40	75-2476
とうや小学校	洞爺町 59 番地 7	82-5051
虻田中学校	入江 190 番地	76-2051
洞爺中学校	洞爺町 401 番地 14	82-5052
虻田給食センター	泉 52 番地 2	76-2672
洞爺給食センター	洞爺町 416 番地 5	82-5563

保育施設

名 称	住 所	電話番号
本町保育所	本町 42 番地	76-2673
桜ヶ丘保育所	洞爺湖温泉 190 番地	75-2088
入江保育所	入江 190 番地 31	76-4317
洞爺保育所	洞爺町 59 番地 13	82-5559

上下水道施設

名 称	住 所	電話番号
月浦浄水場 (上水道)	月浦 44 番地	-
虻田下水終末処理場 (下水道)	入江 159 番地	76-5299
とうやクリーナップセンター (下水道)	洞爺町 400 番地 12	82-5012

洞爺湖町の

議 会

議員定数

(令和2年5月1日現在)

条例定数

12人

現員数

12人



町議会議員

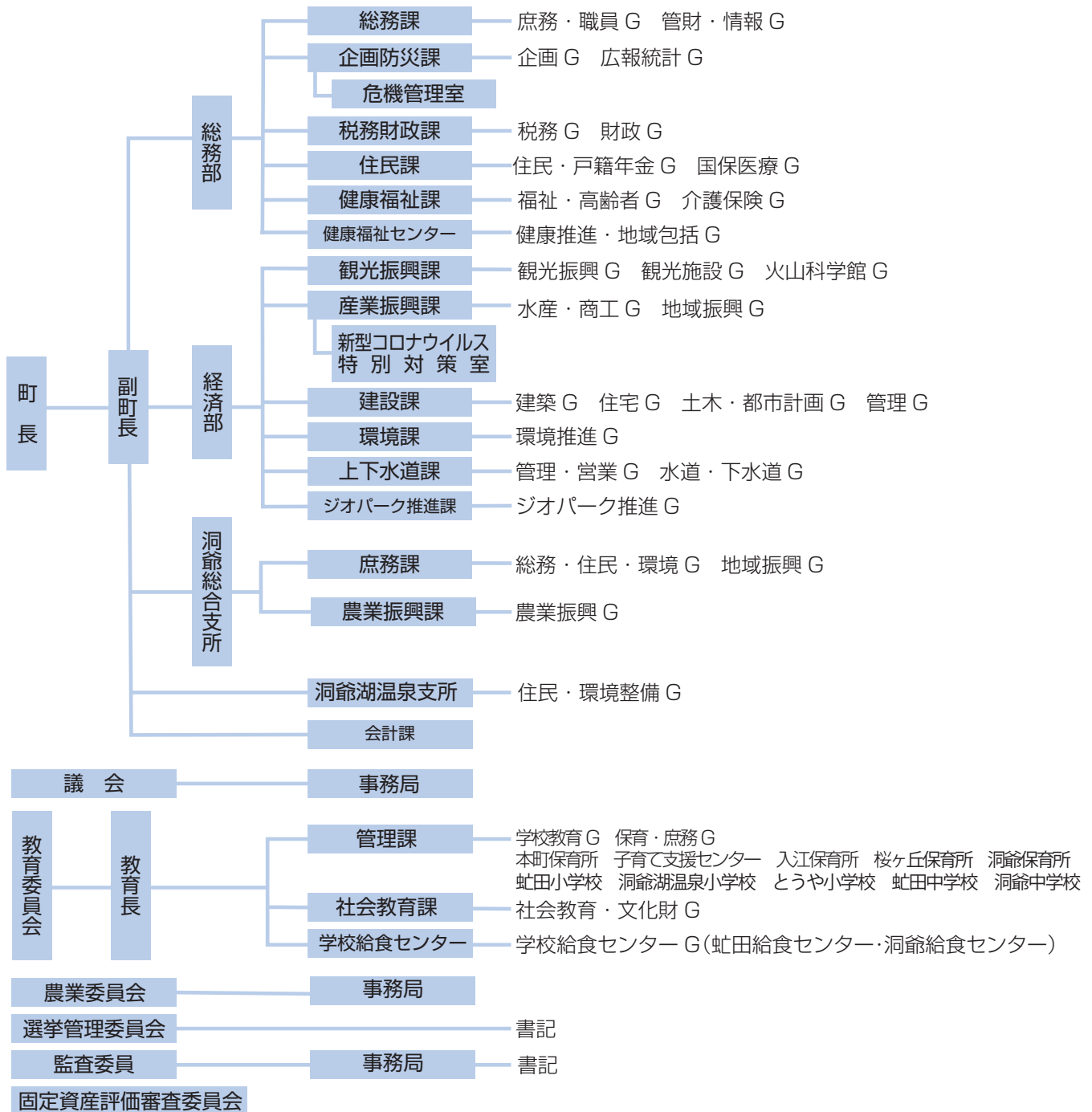
(令和2年5月10日現在)

所 属		役 職	氏 名	党 派
議 長			大 西 智	無所属
副議長			板 垣 正 人	公明党
常任委員会	総務常任委員会	委 員 長	五十嵐 篤 雄	無所属
		副委員長	今 野 幸 子	日本共産党
		委 員	越 前 谷 邦 夫	無所属
			大久保 富士子	公明党
			石 川 邦 子	無所属
	経済常任委員会	委員長	下 道 英 明	無所属
		副委員長	千 葉 薫	無所属
		委 員	篠 原 功	無所属
			大 屋 治	無所属
			立 野 広 志	日本共産党
			板 垣 正 人	公明党
			石 川 邦 子	無所属
	議会広報常任委員会	副委員長	五十嵐 篤 雄	無所属
		委 員	大久保 富士子	公明党
			大 屋 治	無所属
			千 葉 薫	無所属
			今 野 幸 子	日本共産党
			板 垣 正 人	公明党
			千 葉 薫	無所属
	議会運営委員会	副委員長	下 道 英 明	無所属
		委 員	越 前 谷 邦 夫	無所属
			立 野 広 志	日本共産党
			五十嵐 篤 雄	無所属

行政機構図・職員数

行政機構図（令和2年6月20日現在）

町長	真屋 敏春	（平成30年4月23日就任）	3期目
副町長	遠藤 秀男	（令和元年11月12日就任）	1期目
教育長	皆見 亨	（令和元年6月20日就任）	1期目



職員数（令和2年6月20日現在）

特別職 3 名 部長職 4 名 課長職 16 名 課長補佐職 20 名 係長職 31 名 主任職 32 名 係職 39 名
再任用 8 名 合計 153 名

歴 史

旧 虻 田 町

明治 13 年 (1880 年)	虻田村に虻田郡各村戸長役場を設置
明治 15 年 (1882 年)	(1882 年) 村名を「虻田」に統一
明治 32 年 (1899 年)	虻田村大火
明治 35 年 (1902 年)	2 級町村制施行
明治 41 年 (1908 年)	ヒメマス養殖
明治 43 年 (1910 年)	7 月 25 日、有珠山噴火 明治新山 (四十三山) 生成
大正 3 年 (1914 年)	虻田村役場より出火全焼
大正 6 年 (1917 年)	温泉発見
大正 9 年 (1920 年)	6 月、虻田村から洞爺村分村
昭和 13 年 (1938 年)	町制を施行し、虻田町となる
昭和 19 年 (1944 年)	6 月 23 日噴火、 昭和新生山生成
昭和 24 年 (1949 年)	洞爺湖が支笏・洞爺国立公園に指定
昭和 34 年 (1959 年)	虻田町大火
昭和 39 年 (1964 年)	箱根町と姉妹都市連携
昭和 42 年 (1967 年)	第 1 回湖水まつり開催
昭和 46 年 (1971 年)	虻田鉱山閉山
昭和 52 年 (1977 年)	8 月 7 日 9 時 12 分、有珠山噴火
昭和 53 年 (1978 年)	大規模泥流発生 (死者 2 名、不明 1 名)
昭和 57 年 (1982 年)	第 1 回ロングラン花火大会開催
平成 6 年 (1994 年)	北海道縦貫自動車道虻田・洞爺湖イ ンター開通
平成 12 年 (2000 年)	3 月 31 日 13 時 7 分、 有珠山が 23 年ぶりに噴火 全町民避難
平成 15 年 (2003 年)	3 月、虻田町役場新庁舎完成

旧 洞 爺 村

明治 20 年 (1887 年)	香川県丸亀藩士 三橋政之ら 22 戸 76 名大原地区に入植したのを 開基とする
明治 28 年 (1895 年)	数十戸の小作人が成香の 600ha を 開拓、現在の洞爺村の基礎となる
大正 9 年 (1920 年)	虻田村から分村、洞爺村となる (人口 3,220 人)
昭和 13 年 (1938 年)	優良自治団体として、内務大臣表彰を 受ける
昭和 46 年 (1971 年)	道立洞爺少年自然の家開設
昭和 50 年 (1975 年)	財田町と姉妹都市連携
昭和 51 年 (1976 年)	第 1 回産業まつり開催
昭和 57 年 (1982 年)	洞爺 1 号井温泉ボーリング成功
昭和 58 年 (1983 年)	いこいの家開設
昭和 62 年 (1987 年)	「とうや湖農協」発足
平成 5 年 (1993 年)	洞爺ブランド加工研究センター設置
	第 1 回洞爺村国際彫刻ビエンナーレ開催
平成 8 年 (1996 年)	洞爺村ふれ愛センター開設
平成 13 年 (2001 年)	洞爺村水辺の里財田キャンプ場開設
平成 16 年 (2004 年)	洞爺財田自然体験ハウス開設

洞爺湖町

平成 16 年 (2004 年)	豊浦町・虻田町・洞爺村合併協議会設立
平成 17 年 (2005 年)	住民投票の結果、豊浦町が離脱 虻田町・洞爺村合併協議会へと組織変更
平成 18 年 (2006 年)	3 月 27 日、虻田町と洞爺村が合併し洞爺湖町となる
平成 19 年 (2007 年)	5 月、洞爺湖ビジターセンター・火山科学館完成
平成 20 年 (2008 年)	7 月、G8 北海道洞爺湖サミットが開催される 12 月 8 日、洞爺湖有珠山地域・日本ジオパークに認定
平成 21 年 (2009 年)	5 月、サミット記念館開設 7 月、縄文シティサミット in 洞爺湖開催 8 月 22 日、洞爺湖有珠山ジオパーク 世界ジオパークに認定 9 月、早期健全化団体入りを町議会へ報告
平成 22 年 (2010 年)	洞爺湖温泉誕生 100 年
平成 23 年 (2011 年)	3 月、東日本大震災で甚大な漁業被害を受ける 9 月、第 2 回日本ジオパーク洞爺湖有珠山大会開催
平成 24 年 (2012 年)	4 月、三豊市と「災害時相互応援協定」を締結
平成 25 年 (2013 年)	6 月、箱根町と「大規模災害時等の相互応援協定」を締結
平成 26 年 (2014 年)	箱根町姉妹都市 50 周年
平成 27 年 (2015 年)	世界ジオパークネットワークのユネスコ正式事業化に伴い「ユネスコ世界ジオパーク」に名称変更
平成 28 年 (2016 年)	洞爺湖町誕生 10 周年 洞爺湖温泉開湯 100 年



歴史公園から見た夕日



洞爺湖町の概要 令和2年度版

〒049-5692

北海道虻田郡洞爺湖町栄町58番地

TEL 0142-76-2121 FAX 0142-74-2121

<http://www.town.toyako.hokkaido.jp/>

編集・発行 洞爺湖町 令和2年7月発行